

YUASA

どこでもエアコン 冷暖

型番

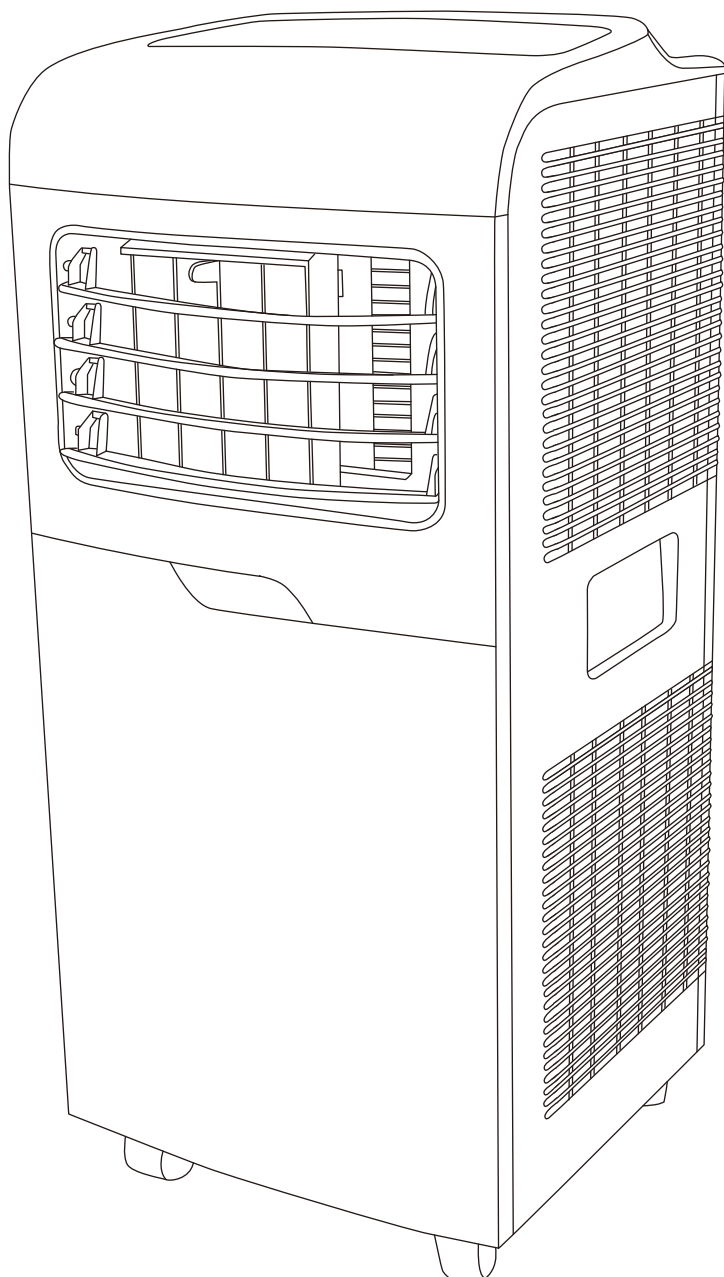
YMHC-15C(W)

取扱説明書(保証書付)

一般家庭用

(業務用としては使用しないでください)

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。とくに「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みいただき、正しく安全にお使いください。
この説明書には保証書も付いておりますので、大切に保管してください。



もくじ

安全上のご注意	1-4
仕様	5
付属品	5
各部名称	6
運転前の準備と確認	7-10
運転方法	11-15
日常のお手入れ	16
保管方法	17
トラブルの原因と対策	17
長期使用製品安全表示に基づく本体表示について	18

●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

●この製品は、海外ではご使用になれません。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容



注意

人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

絵表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
(左図の場合は分解禁止)



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
(左図の場合はプラグをコンセントから抜く)

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

- 日本国内専用です。電源は交流100Vを使用してください。

交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。



指示

- 異常時(こげくさい等)は、運転を停止して差込プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または、弊社お客様ご相談窓口にご相談ください。

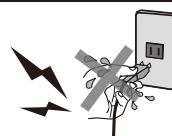
異常のまま使用を続けると、火災・感電・故障の原因になります。
また、長年使用された場合、経年劣化により部品に不具合がおこることがあります。その状態で使用を続けると、事故の原因になります。差込プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店または、弊社お客様ご相談窓口にご相談ください。



差込プラグを抜く

- 差込プラグやスイッチを濡れた手で抜き差ししたり操作しないでください。

感電の原因になります。



ぬれ手禁止

- 差込プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。

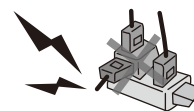
ほこりが付着したり、差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。
ほこり等は定期的に乾いた布でふき取るようにしてください。



確認

- 屋内の壁コンセントで2口以上になっても単独で使用してください。交流100V15A以上のコンセントが確認してください。他の電気機器の差込プラグは同じコンセントに差し込まないでください。また、延長コードの使用や他の電気機器とタコ足配線はしないでください。

屋内配線(壁の中の配線)の電気容量が許容量を超え、火災・感電・差込プラグの異常発熱や変形の原因になります。



禁止

- 電源コードや差込プラグを破損するようなことはしないでください。傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。また、ふすまやドアに挟まないようにしてください。使用中は、結束バンドや針金等で束ねたりしないでください。

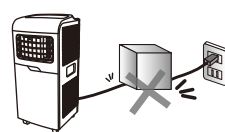
火災・感電・ショートの原因になります。



禁止

- 電源コードの上に物をのせて使用しないでください。

電源コードが破損する恐れがあります。傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。



禁止

- 差込プラグを抜いて本機の運転を停止させないでください。

発火・感電・ショートの原因になります。



禁止

⚠ 警告

- 可燃性ガス(殺虫剤等)を吹きつけないでください。また、灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・塗料等その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くでは使用しないでください。

爆発・火災・故障・変形の原因になります。



禁止

- 暖房器具の周辺等、熱気が当たる場所では使用しないでください。

故障・変形の原因になります。



禁止

- 直接水をかけたり、水につけたり、吹き付けたり、浴槽内等の水のかかり易い場所で使用しないでください。また、本体の上に花瓶等水の入った容器をのせないでください。

漏電により、火災・感電の原因になります。



水濡禁止

- 本体に衣服や洗濯物等、のせたり近くに置かないでください。

可動部にかからり、故障の原因になります。



禁止

- 本体の上に乗ったり、寄りかかったり、物をのせないでください。

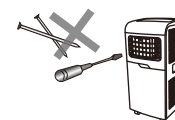
転倒や落下によりケガ・破損・事故の原因になります。



禁止

- 吸込口・吹出口・排気口にピンや針金等の異物、また指を入れないでください。

本体内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。



禁止

- 長時間、風を直接身体に当てたり、冷やしすぎたりしないでください。

体調悪化・健康障害の原因になります。特に乳幼児やお年寄り、身体の不自由な方にはご注意ください。



禁止

- 梱包用ポリ袋は幼児の手の届かない場所に保管をしてください。

誤って被ったときに、窒息死する原因になります。



必ず守る

- 窓パネルを取り付ける場所は、重量に耐える場所に確実に取り付けてください。また、取り付けは必ず付属の窓パネルや指定の部品を使用し、正しく取り付けを行ってください。

取り付けが不十分ですと、落下によるケガの原因になります。



指示

- 漏電しゃ断器を取り付けてください。

漏電しゃ断器が取り付けられていないと、火災・感電の原因になります。取り付けの際は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。



指示

- 電気工事が必要な場合は、お買い求めの販売店または専門業者に依頼してください。

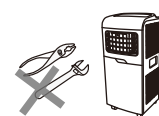
配線等に不備がある場合、火災・漏電・感電の原因になります。



指示

- 商品を分解したり修理・改造はしないでください。

火災・感電・ケガの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または弊社お客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

- 使用しないときやお手入れをする際は、電源を切り差込プラグをコンセントから抜いてください。

絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



差込プラグを抜く

⚠ 注意

- 電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

発火・感電・ショートの原因になります。



禁止

- 差込プラグを抜くときは、必ず差込プラグを持って引き抜いてください。

発火・感電・ショートの原因になります。



指示

- 本体を移動するときは必ず運転を停止し、差込プラグをコンセントから抜いて、内部の水を捨ててから行ってください。また、引きずっての移動は絶対にしないでください。畳や傷のつきやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんの場合、持ち上げて移動してください。

水漏れして家財等を濡らしたり、漏電によって感電・火災の原因になります。また、床を傷つけたり、ケガの原因になります。



指示

- 周囲温度12～35℃、相対湿度30～90%の範囲でお使いください。

指定の温度・湿度範囲外で使用されますと、機械の保護装置が働き、運転できないことがあります。



確認

- 屋外では使用しないでください。

故障・感電の原因になります。
屋内あるいは準屋内（屋根があり直射日光や雨があたらない場所）で使用してください。



禁止

- 障害物（カーテン等）の近くや不安定な場所（傾斜がある場所等）では使用しないでください。

本体転倒・事故・故障の原因になります。



禁止

- 押し入れや家具のすき間、机の下等狭い場所では使用しないでください。

発火・故障の原因になります。



禁止

- 次のような場所では使用しないでください。

- ・ガスレンジや石油ストーブに直接風が当たる場所。
- ・温室やビニールハウス等湿度の高い場所、雨や水しぶきがかかる場所。
- ・工場内や飲食店、厨房等の油のつきやすい場所。
- ・砂ほこり、綿ほこり、金属粉の多い場所。
- ・火花が散るような場所。
- ・加工油や防錆油、有機溶剤を使用している場所。

感電・火災・破損・故障の原因になります。



禁止

- 燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気を行ってください。

換気を行わないと、酸素不足の原因になります。



確認

- 美術品・学術資料等の維持、管理や保存等特殊な用途では使用しないでください。

これらの物の品質低下や劣化・故障の原因になります。



禁止

- テレビやラジオ等のAV機器から2 m以上離してください。

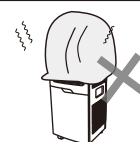
電波障害の原因になります。



禁止

- 吸込口・吹出口・排気口をふさがないでください。

風通しが悪くなり、発熱・発火・故障の原因になります。



禁止

⚠ 注意

●フィルターを外した状態で使用しないでください。

本体内にほこりを吸い込み、故障の原因になります。



禁止

●無理やり可動部に力を加えないでください。

動かなくなったらそれ以上は可動させないでください。無理に動かすと、故障や破損の原因になります。



禁止

●本体内部の熱交換器には触らないでください。

ケガの原因になります。



禁止

●リモコンに使用する電池は、指定以外の電池を使用しないでください。

また、電池の⊕と⊖を間違えないようにしてください。

液漏れ・破裂・やけど・ケガの原因になります。
液漏れした液に触れたときは、ただちに水で洗い流し、医師に相談してください。
本体に付着した場合は、直接液に触れないように注意して拭き取ってください。



禁止

●窓パネルの取り付け・取り外しやお手入れをする際は、手袋をはめてください。

ケガの原因になります。



指示

●保管する際は、本機の操作方法を知らない人(特にお子様)等が触れない所に保管してください。

ケガ・事故の原因になります。



指示

知っておいていただきたいこと

●セパレートエアコン等と構造が異なりますので、簡易的な冷房としてお使いください。

付属の排気ダクトと窓パネルを使用せずに運転すると、排気が室内に排出されます。

●排熱処理を適正に行ってください。

付属の排気ダクトと窓パネルを使用することにより、不要な温風または冷風を室外へ排出することで、効果的に使用できます。

●運転停止直後の再運転や運転切替直後は約3分間コンプレッサーが作動しないことがあります。

機械保護のため、約3分間送風運転を続けた後、通常運転になります。

●差込プラグを抜き差しして再運転する場合は、3分以上待ってください。

落雷などにより運転動作に異常があった場合は、一旦運転を停止して差込プラグを抜いてください。再度使用する場合は、3分以上お持ちになってから運転を行ってください。

●フィルターのお手入れはこまめに行ってください。

フィルターにほこりがつまると風量が減少し、能力が低下します。
また、フィルターを外したまま運転をすると内部にゴミが付着し故障の原因になりますので必ずフィルターを取り付けてお使いください。

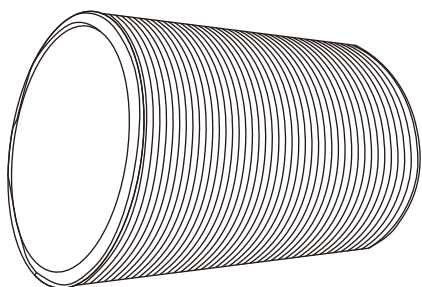
仕様

電 源	AC100V 50/60Hz	
運 転 方 式	冷房	暖房
能 力	1.8/2.0kW	1.8/2.1kW
消 費 電 力	620/710W	610/700W
電 流	7.6/7.2A	7.5/7.1A
除 湿 能 力	17/20L/日	
圧 縮 機	全閉型ロータリー（定格出力0.65kW）	
冷 媒	R410A	
冷 媒 封 入 量	380g	
騒 音 値	約59/60dB	
設 定 可 能 温 度	15～31℃	
使用環境温度・湿度	12～35℃・30～90%	
電 源 コ ー ド	約1.8m	
本 体 寸 法	W320×D320×H710mm	
質 量	約22kg	

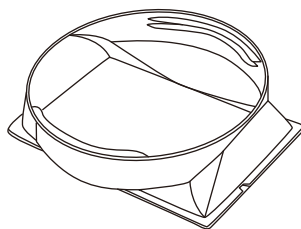
※改良のため予告なく仕様、外観を変更する場合がございます。

※除湿能力は室温 27℃、湿度 60%の室内で 1 日運転した際の能力です。

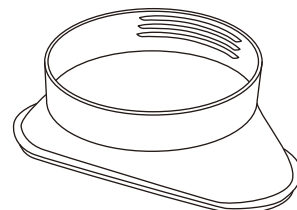
付属品



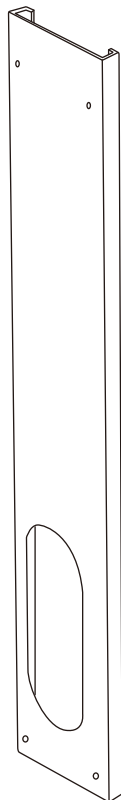
排気ダクト（約40～140cm）×1



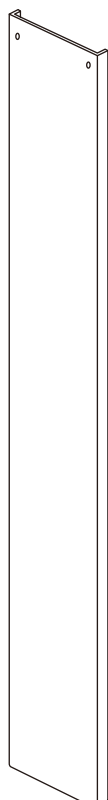
ダクトエンドA×1



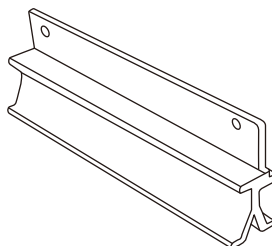
ダクトエンドB×1



窓パネルA×1



窓パネルB×1



レール用アタッチメント×2



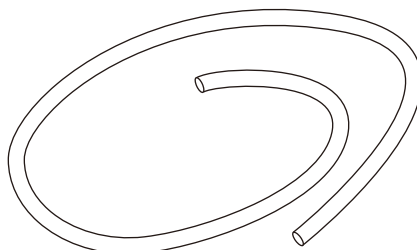
ネジ×4



短ネジ×2



リモコン×1



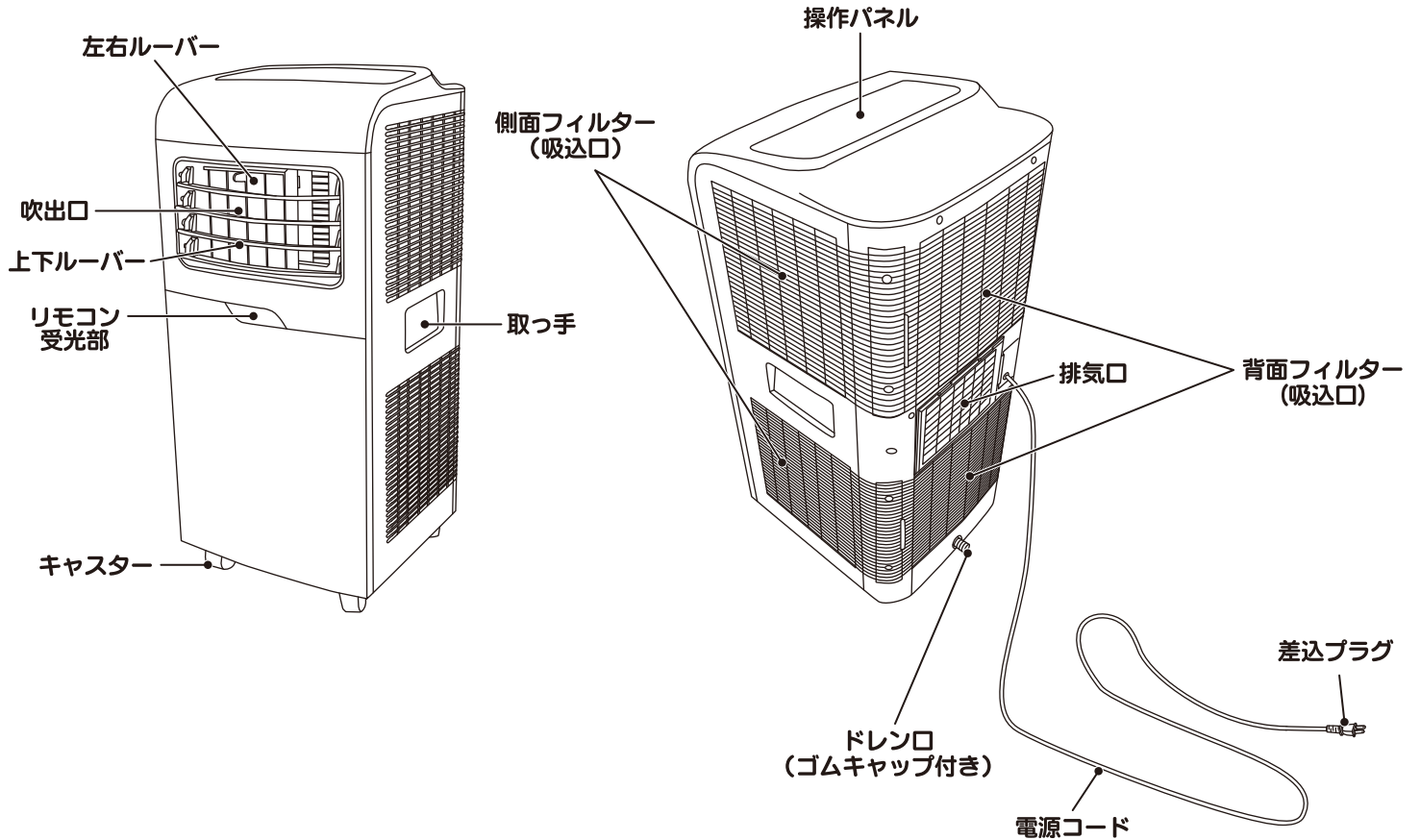
ドレンホース×1



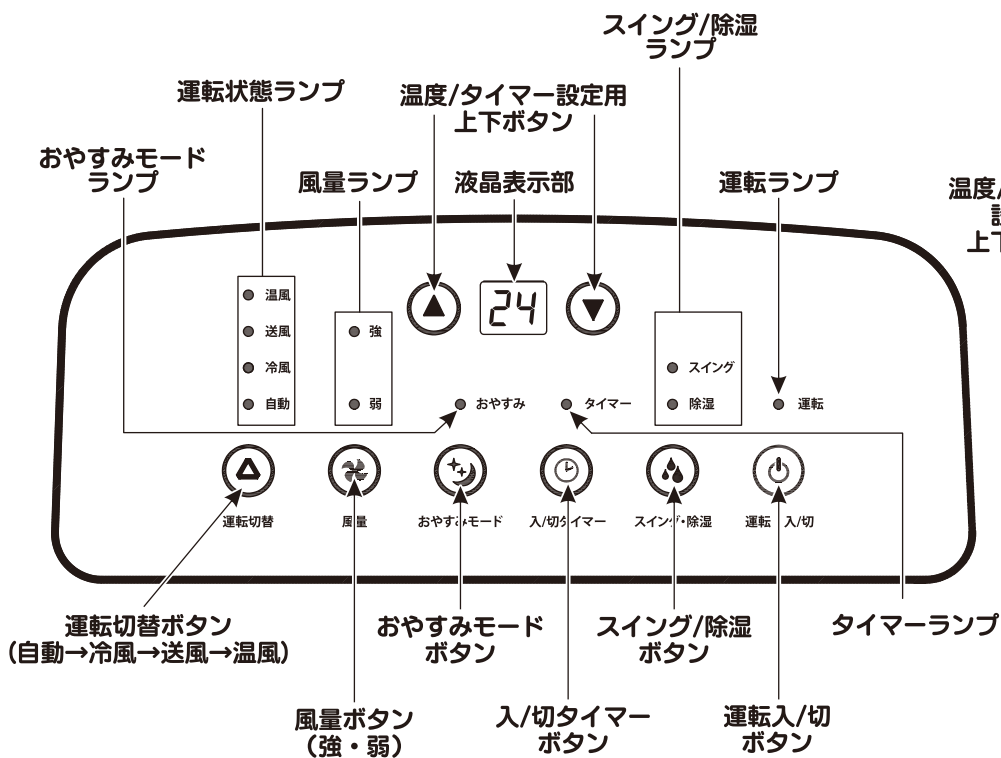
ホースクリップ×1

各部名称

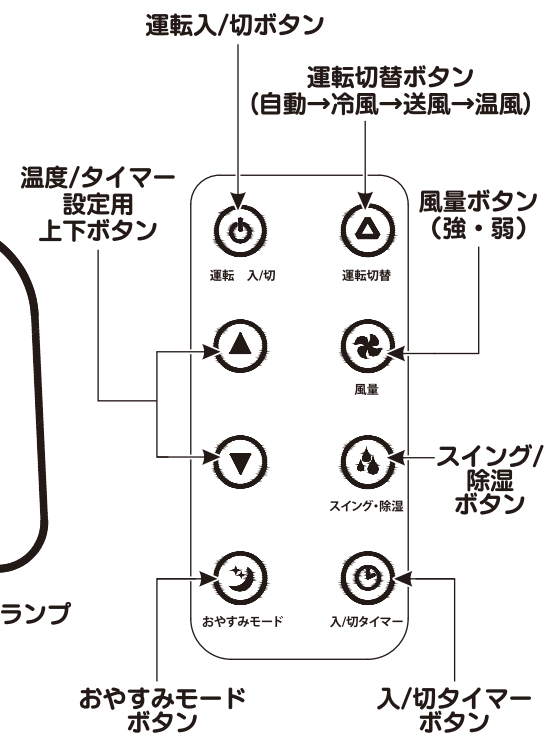
●本体



●操作パネル



●リモコン



運転前の準備と確認

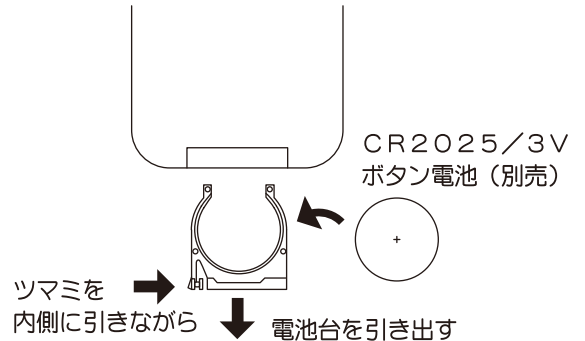
●リモコンの準備

注意

- 操作しにくくなった場合は、電池を交換してください。
- 本体の受光部に直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。
(リモコン操作しにくい場合があります。)

- ①リモコン裏側のツマミを内側に引きながら、電池台を引き出してください。
- ②⊕ ⊖ を間違えないようにボタン電池を入れてください。
- ③電池台を押し込んでください。

※CR2025/3Vボタン電池が必要です。別途お買い求めください。
※長期間使わないときは、電池を取り出してください。
※使用済みの電池はお住まいの地域の分別方法に従って捨ててください。
(捨てる際にはセロハンテープなどを巻きつけて絶縁してください。)

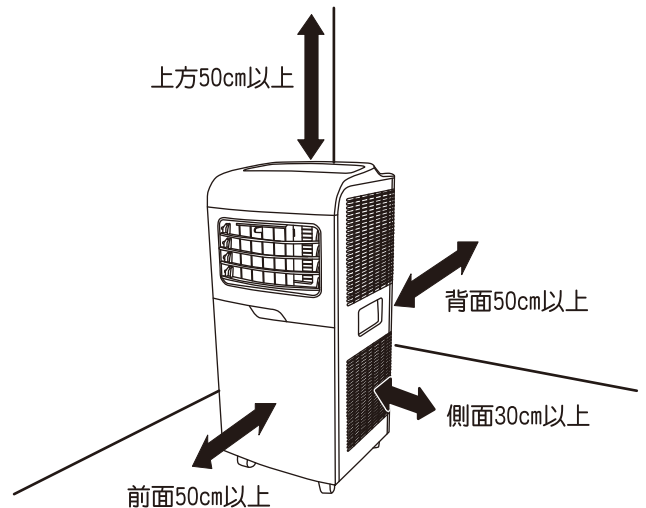


●設置方法

注意

- 製品は重量がありますので、ケガをしないように必ず2人以上で設置・移動を行ってください。

- 効率よく運転するために右図のスペースを確保してください。
※平らでしっかりとした床面に設置してください。
※上方の棚等からも、物が落ちない場所に設置してください。
※直射日光のあたらない場所に設置してください。

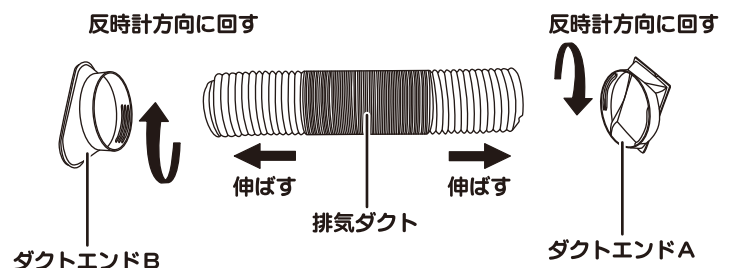


●排気ダクトの取り付け

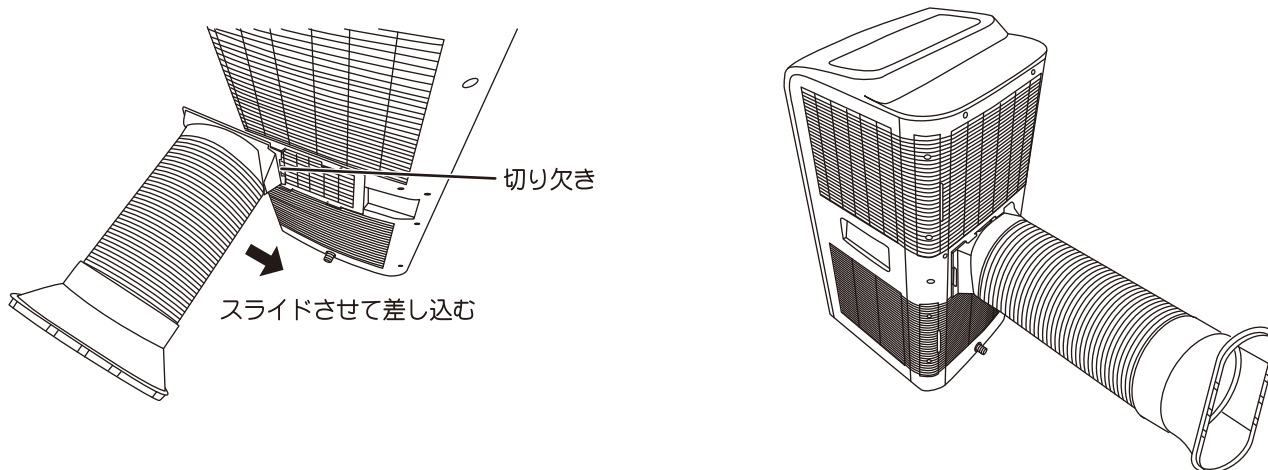
注意

- 排気を室外へ排出する場合、排気ダクトと窓パネルを使用してください。
- 排気ダクトの延長はしないでください。
付属品の排気ダクトを延長することはできません。能力低下や安全装置が作動し運転が継続できなくなる場合があります。
- 排気ダクトが潰れていると正常な運転ができません。潰れている場合は、速やかに潰れを直してください。

- ①排気ダクトの両端を伸ばしてください。
- ②ダクトエンドA・ダクトエンドBを排気ダクト両端に挿入し、
反時計方向に回してしっかりと噛みこませてください。



③本体の排気口にダクトエンドAを切り欠きがある側から差し込み、横にスライドさせて確実に差し込んでください。



④排気ダクトをお好きな長さに伸ばしてください。

※排気ダクトを調整するときは、排気ダクトの根元に負荷がかからないように必ず手を添えて行ってください。

●窓パネルの組み立てと取り付け

注意

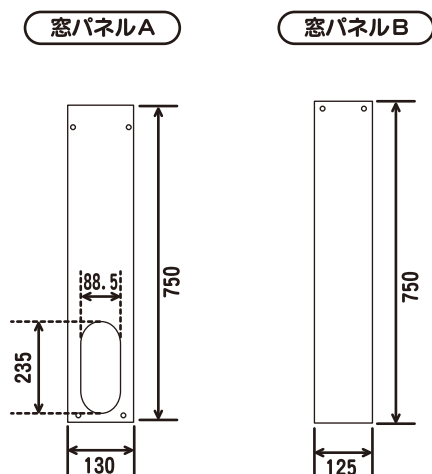
- 排気を室外へ排出する場合、排気ダクトと窓パネルを使用してください。
- 雨どいの真下は避け、吹き下し等により窓から雨水が侵入しない場所に取り付けてください。
室内を汚す原因になります。
- 排気口からの風切り音や、本体の振動等により騒音が発生する場合がありますので注意してください。
- 雨や風が強いときは、使用を中止し窓パネルを取り外してください。
- 鉄製の窓や特殊な窓には取り付け出来ないことがあります。
- 窓サッシ固定用の補助鍵を使用する場合は、市販品を購入してください。
- 外出するときは、窓を閉め、窓自体の鍵をかけてください。

①窓パネルを取り付ける前に、窓の高さを測ってください。窓パネルは、窓の高さが810mm～1450mmまでの対応になります。

※810mm～1095mmまでは、取り付け長さに合わせて窓パネルBをノコギリ等で切断して調節してください。このとき、必ず2枚の窓パネルが70mm以上重なるようにしてください。ノコギリ等で切断した切り口はナイフやヤスリ等で仕上げてください。

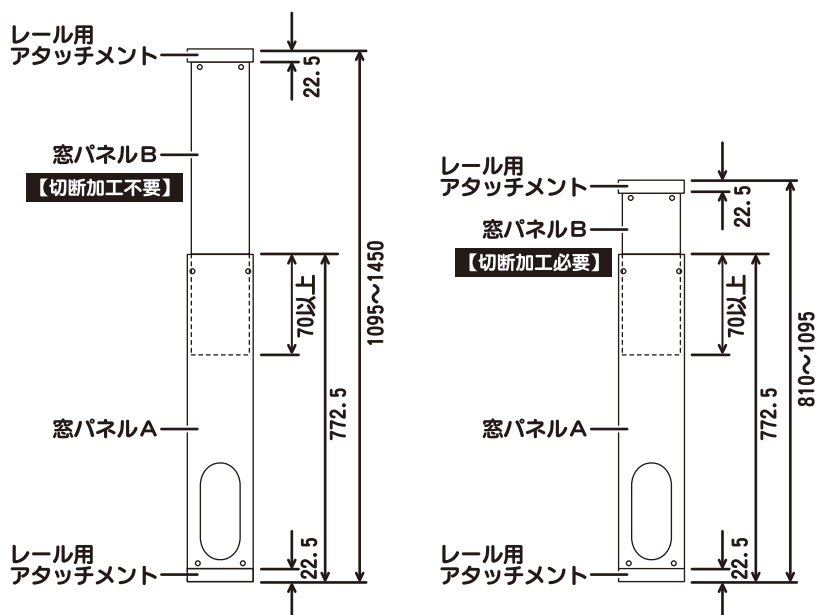
窓パネル単体寸法

※単位mm

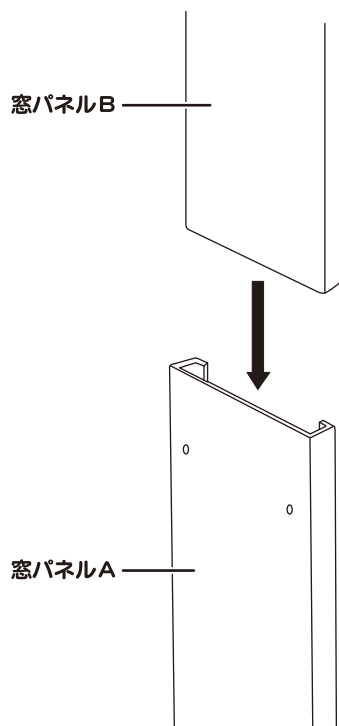


窓パネルセット寸法

※単位mm

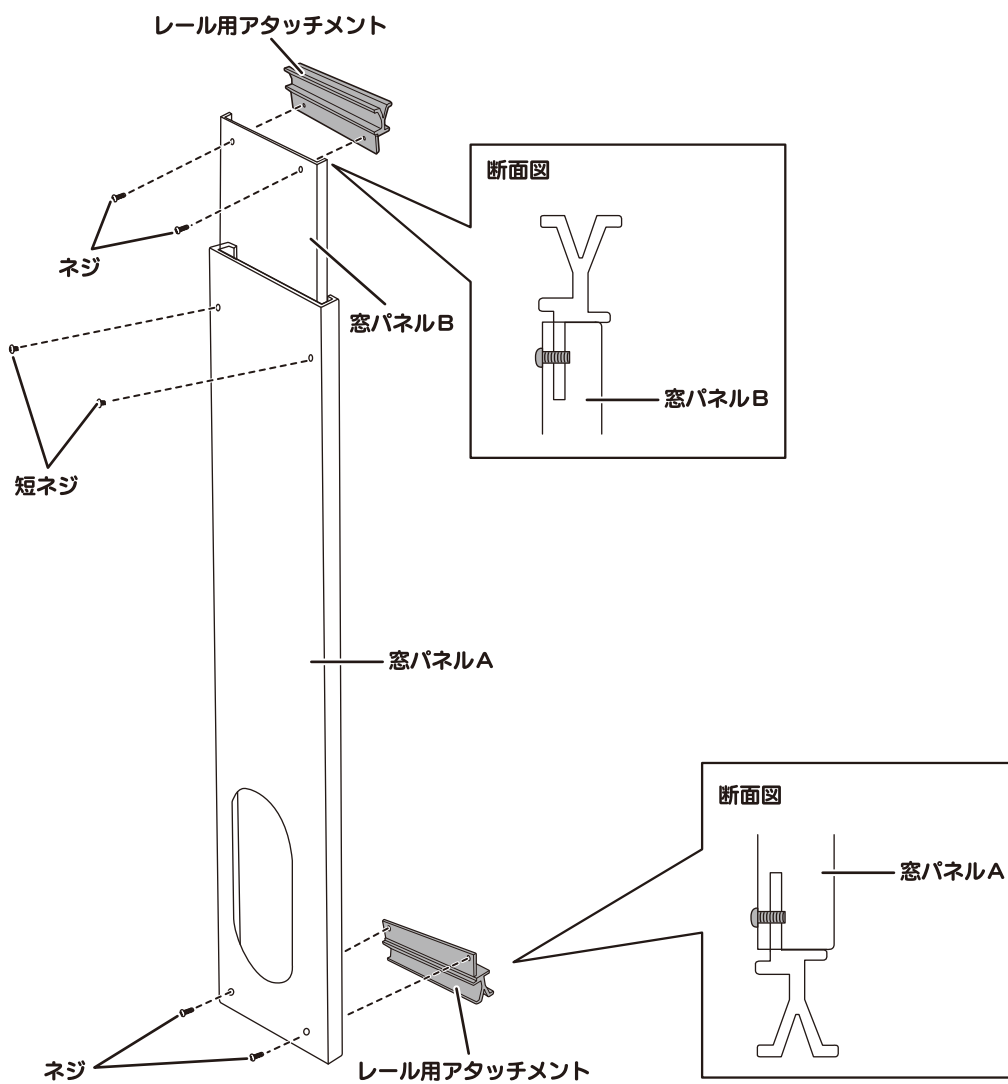


②窓パネルAに窓パネルBを挿入してください。



③組み立てた窓パネルの上端および下端に、レール用アタッチメントをネジ2本（計4本）で固定してください。
※レール用アタッチメントの取り付け位置・取り付け方向に注意してください。

④窓パネルA上側の穴に短ネジ2本で窓パネルBを仮止めしてください。



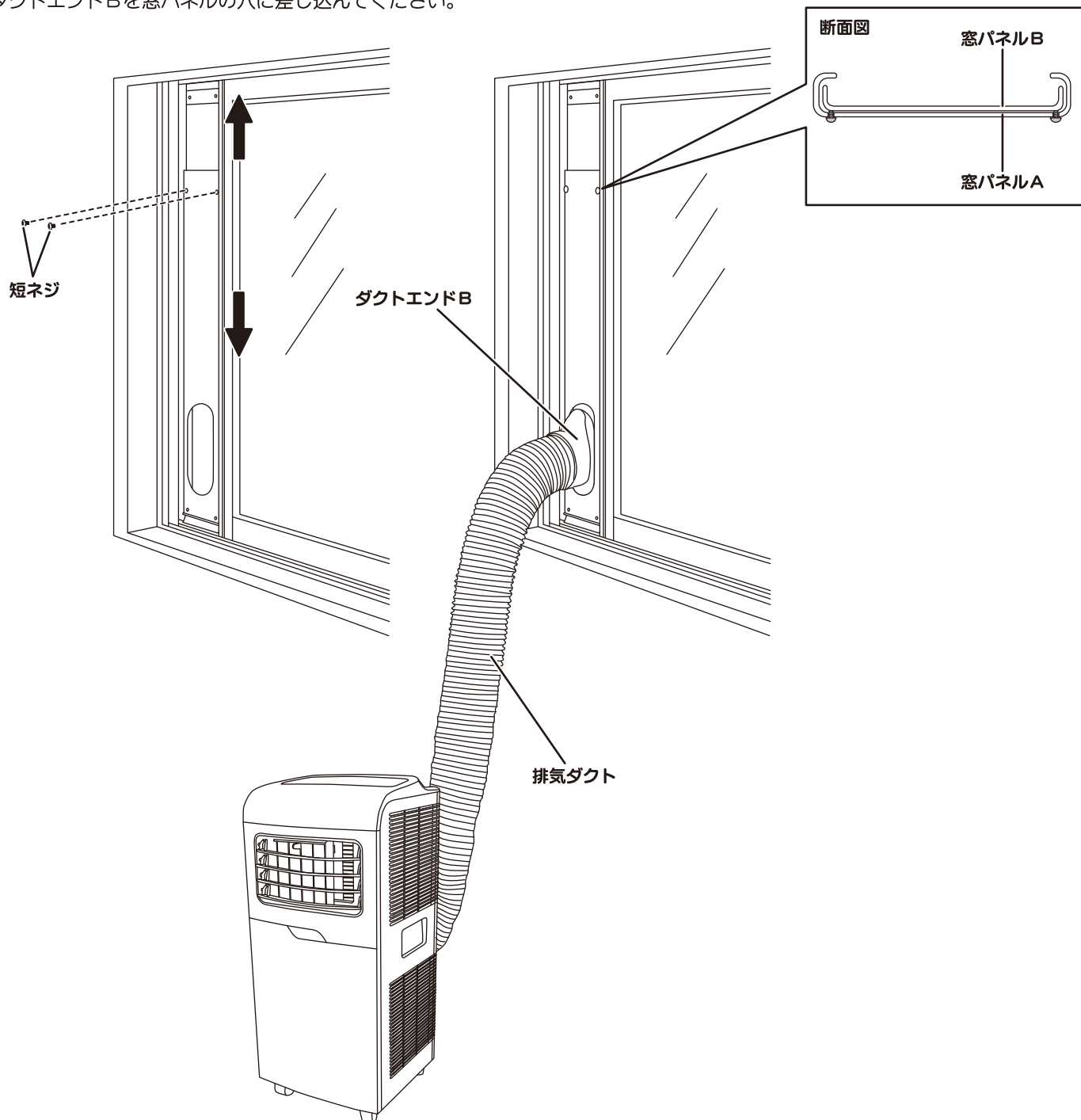
⑤組み立てた窓パネルを窓枠の上下レールに合わせ、④で仮止めしていた短ネジをしっかりと締め付けて固定してください。

※取り付けが不十分ですと、落下によるケガの原因になりますので、十分注意してください。

※必ず窓の戸と同じレールに取り付けてください。

※窓枠と窓パネルのすき間が大きい場合は、市販のすき間用ソフトテープ等を使用してください。

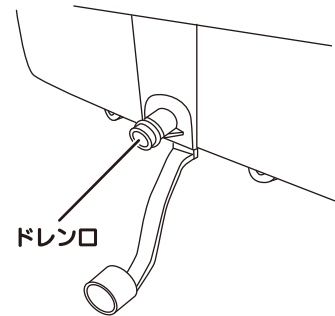
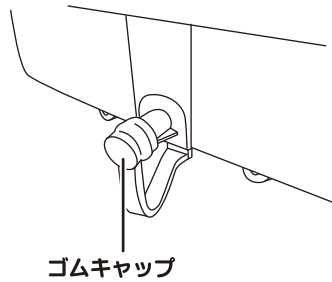
⑥ダクトエンドBを窓パネルの穴に差し込んでください。



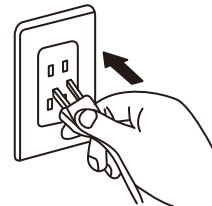
運転方法

注意

- 本機は、ノンドレン構造になっており、冷風運転時にドレン水を排出する必要がありません。
温度・湿度が高い場所で運転を行うと、ドレン水が溜まりやすくなり満水停止することがあります。
- 温風運転時、お部屋の温度・湿度が高い場合はドレン水が溜まりやすくなります。
- 除湿運転時はドレンホースを接続して、常時排水しながらご使用することをおすすめします。
- 本体内にドレン水が溜まると、「ピッ」という短い電子音と、操作パネルの液晶表示部に「F.U」と表示され、満水をお知らせします。
満水停止したときは、運転を停止させ差込プラグをコンセントから抜いてください。市販のトレー等を用意し、ドレン口のゴムキャップを取り外して本体内に溜まったドレン水を排出してください。
ドレン水を抜いた後は、ドレン口のゴムキャップを確実に取り付けてください。ゴムキャップを外したまま運転すると室内を濡らす原因になります。



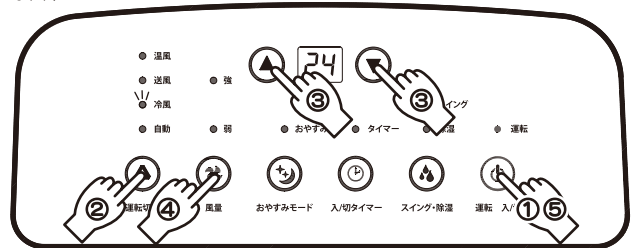
○差込プラグをコンセントに差し込んでください。



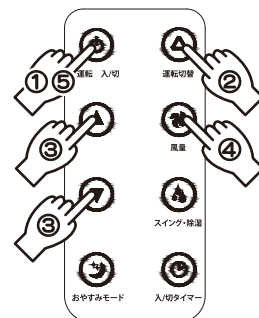
●冷風運転

- ①操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押してください。
- ②操作パネルまたはリモコンの「運転切替」ボタンを押して、冷風運転を選んでください。
- ③操作パネルまたはリモコンの「上下」ボタンを押して、設定温度を設定してください。
※「上下」ボタンを押すと設定温度が点滅して15℃～31℃まで1℃単位で設定できます。点滅が終了すると設定完了です。
※設定温度と実際の吹出口から出ている冷風温度は異なります。
※現在の室温よりも低い温度にセットしてください。部屋の温度よりも高い温度にセットした場合、冷風運転せず送風運転になります。
※冷風運転中は、設定温度を維持するためにコンプレッサーがON・OFFを繰り返します。
- ④操作パネルまたはリモコンの「風量」ボタンを押して風量を選んでください。
- ⑤運転停止は、操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押して運転を停止させてください。
※運転停止後、上下ルーバーが自動で閉じるまで差込プラグをコンセントから抜かないでください。
※操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンにより再度冷風運転を再開した場合、設定温度は前回設定した温度になっていますので、適切な温度に設定し直してください。

操作パネル



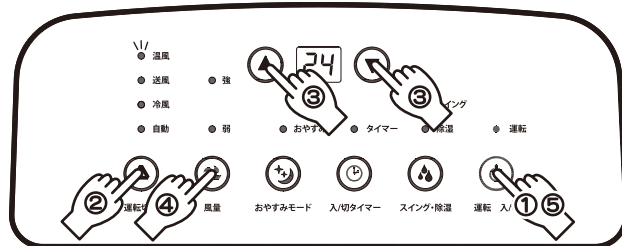
リモコン



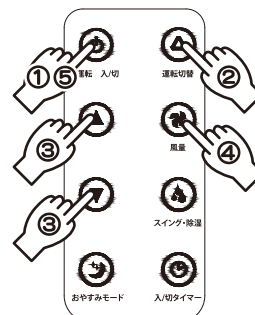
●温風運転

- ①操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押してください。
- ②操作パネルまたはリモコンの「運転切替」ボタンを押して、温風運転を選んでください。
- ③操作パネルまたはリモコンの「上下」ボタンを押して、設定温度を設定してください。
 ※「上下」ボタンを押すと設定温度が点滅して15℃～31℃まで1℃単位で設定できます。点滅が終了すると設定完了です。
 ※設定温度と実際の吹出口から出ている温風温度は異なります。
 ※現在の室温よりも高い温度にセットしてください。部屋の温度よりも低い温度にセットした場合、運転が停止します。
 ※温風運転中は、設定温度を維持するためにコンプレッサーとファンがON・OFFを繰り返します。
- ④操作パネルまたはリモコンの「風量」ボタンを押して風量を選んでください。
- ⑤運転停止は、操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押して運転を停止させてください。
 ※運転停止後、上下ルーバーが自動で閉じるまで差込プラグをコンセントから抜かないでください。
 ※操作/パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンにより再度温風運転を再開した場合、設定温度は前回設定した温度になっていますので、適切な温度に設定し直してください。

操作パネル



リモコン



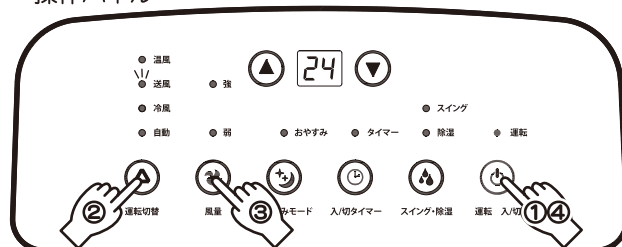
●送風運転

注意

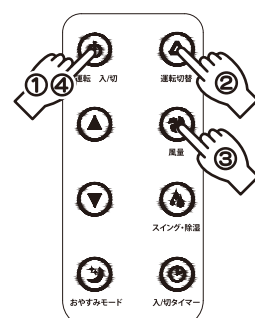
●送風運転時、温度設定はできません。

- ①操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押してください。
- ②操作パネルまたはリモコンの「運転切替」ボタンを押して、送風運転を選んでください。
 ※送風運転モードに設定した場合、おやすみモードは設定できません。
- ③操作パネルまたはリモコンの「風量」ボタンを押して風量を選んでください。
- ④運転停止は、操作/パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押して運転を停止させてください。
 ※運転停止後、上下ルーバーが自動で閉じるまで差込プラグをコンセントから抜かないでください。

操作パネル



リモコン



●自動運転

- ①操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押してください。
- ②操作パネルまたはリモコンの「運転切替」ボタンを押して、自動運転を選んでください。自動運転を選択後、運転開始時の室温に応じて以下の運転モードが自動的に設定されます。

運転開始時のお部屋の温度	運転モード
22℃以下のとき	温風運転
室温23℃のとき	送風運転
24℃以上のとき	冷風運転

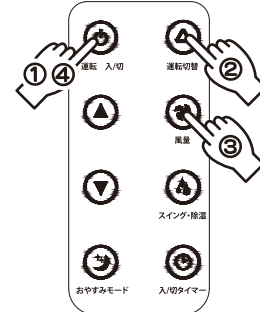
※自動運転モードに設定した場合、おやすみモードは設定できません。
 ※冷風・温風・除湿運転中に運転切替をすると、機械保護のため運転停止もしくは送風状態が3分程度続く場合があります。

- ③操作パネルまたはリモコンの「風量」ボタンを押して風量を選んでください。
- ④運転停止は、操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押して運転を停止させてください。
 ※運転停止後、上下ルーバーが自動で閉じるまで差込プラグをコンセントから抜かないでください。

操作パネル



リモコン



●除湿運転

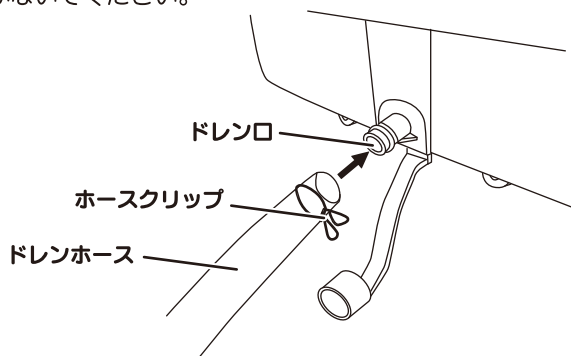
注意

- 除湿運転時、ドレン口にドレンホースを取り付けてください。
市販のトレー等を用意し、ドレン水を溜められるようにしてください。また、トレー等に溜まったドレン水はこまめに確認して、ドレン水がトレー等から溢れないように注意してください。
- 除湿運転時、風量は弱に固定され、温度設定は使用できません。
- 除湿運転は、室温15℃以上のお部屋で使用してください。
室温14℃以下ではコンプレッサーが停止します。

- ①操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押してください。
- ②操作パネルまたはリモコンの「スイング/除湿」ボタンを長押しして、除湿運転を選んでください。
 ※除湿運転中はコンプレッサーがON・OFFを繰り返します。
 ※除湿運転モードに設定した場合、おやすみモードは設定できません。
 ※リモコンで除湿運転に切り替えた場合、スイング運転も同時に運転を開始します。スイング運転を止める場合は、もう一度「スイング/除湿」ボタンを押して停止させてください。

- ③除湿運転を終了するときは「スイング/除湿」ボタンを長押しして、運転状態ランプが点灯するのを確認してください。
 ※除湿運転を開始する前の運転モードに戻ります。

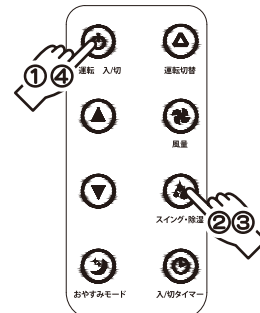
- ④運転停止は、操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押して運転を停止させてください。
 ※運転停止後、上下ルーバーが自動で閉じるまで差込プラグをコンセントから抜かないでください。



操作パネル



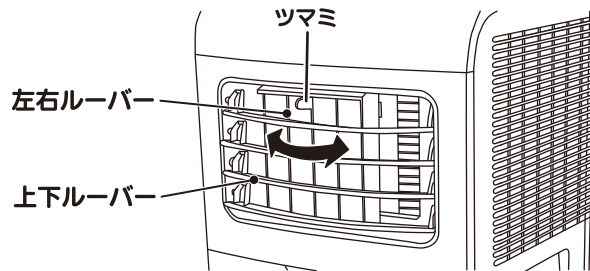
リモコン



●スイング運転

●左右ルーバーの操作

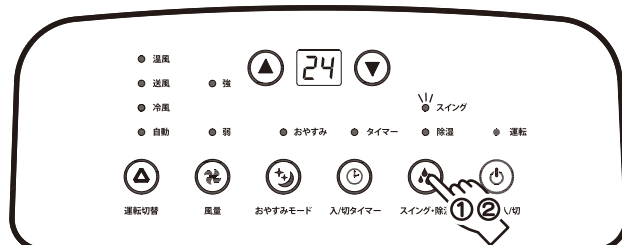
○左右ルーバーのツマミを持って左右に調節してください。
 ※左右ルーバーの操作は、必ず上下ルーバーのスイングがOFFになっていることを確認してから行ってください。



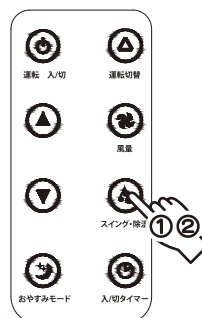
●上下ルーバーの操作

- ①操作パネルまたはリモコンの「スイング/除湿」ボタンを押して、オートスイングを開始してください。
- ②上下ルーバーをお好みの角度で固定したい場合は、オートスイング中に操作パネルまたはリモコンの「スイング/除湿」ボタンを押して、オートスイングを停止させてください。
 ※上下ルーバーの角度操作は指で曲げたりせず、必ず「スイング/除湿」ボタンを押して操作してください。

操作パネル



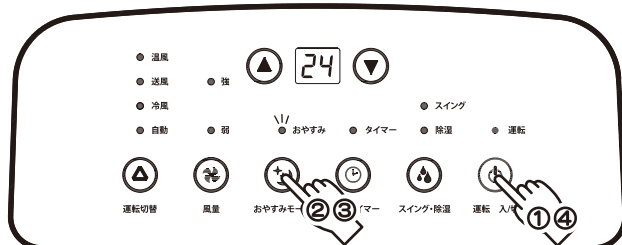
リモコン



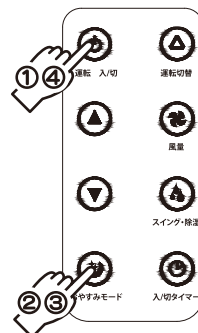
●おやすみモード

- ①操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押してください。
- ②操作パネルまたはリモコンの「おやすみモード」ボタンを押して、おやすみモードをONにしてください。
- ③おやすみモードを終了させたい場合は操作パネルまたはリモコンの「おやすみモード」ボタンを押して、おやすみモードをOFFにしてください。
- ④運転停止は、操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押して運転を停止させてください。
 ※運転停止後、上下ルーバーが自動で閉じるまで差込プラグをコンセントから抜かないでください。

操作パネル



リモコン



●おやすみモードの運転内容

○おやすみモードは、温風運転・冷風運転時に有効なモードです。
 ※自動運転・送風運転・除湿運転時は選択できません。

○おやすみモードをONにすると、風量は弱が選択され、6時間後に自動で運転が停止します。

○冷風時は、1時間経過すると設定温度を1℃上昇させ、2時間経過するとさらに設定温度を1℃上昇させます。その後4時間運転を継続した後、運転が停止します。

○温風時は、1時間経過すると設定温度を1℃下降させ、2時間経過するとさらに設定温度を1℃下降させます。その後4時間運転を継続した後、運転が停止します。

	1 時間後	2 時間後	6 時間後
冷風時	設定温度 + 1℃	設定温度 + 1℃	運転停止
温風時	設定温度 - 1℃	設定温度 - 1℃	運転停止

●入タイマー運転

●設定した時間が経過すると自動的に運転を開始します。

※「入タイマー」を設定した後は運転切替ができません。あらかじめ好みの運転モードを選んでください。

①運転停止中に「入/切タイマー」ボタンを押してください。

※「入タイマー」は運転中には設定ができませんので、運転を停止してから予約をしてください。

②操作パネルまたはリモコンの「上下」ボタンを押して、タイマー時間を設定してください。

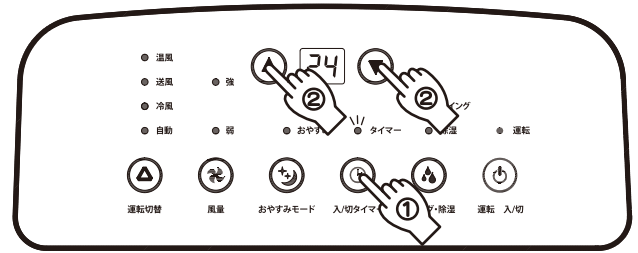
※「入/切タイマー」ボタンを押すとタイマー時間が点灯して1時間から24時間まで1時間単位で設定できます。

※「入/切タイマー」ボタンを押してから約5秒以内に「上下」ボタンを押してください。約5秒以上経過すると表示されているタイマー時間の照度が暗くなり設定できなくなります。その場合は再度「入/切タイマー」ボタンを押してから設定してください。

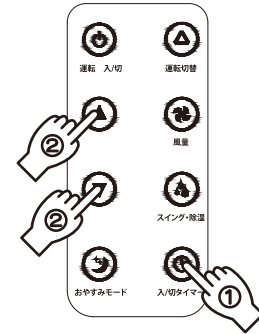
※取り消す場合は、「入/切タイマー」ボタンを押し、タイマー時間を「0」にしてください。もしくは、操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押して一旦運転後、再度「運転入/切」ボタンで運転を停止させてください。

※入タイマーと切タイマーは同時にセットできません。

操作パネル



リモコン



●切タイマー運転

●設定した時間が経過すると自動的に運転を停止します。

①運転中に「入/切タイマー」ボタンを押してください。

※「切タイマー」は運転停止中は設定できませんので、運転中に予約をしてください。

②操作パネルまたはリモコンの「上下」ボタンを押して、タイマー時間を設定してください。

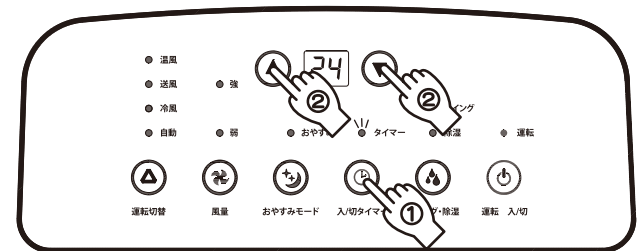
※「入/切タイマー」ボタンを押すとタイマー時間が点灯して1時間から24時間まで1時間単位で設定できます。

※「入/切タイマー」ボタンを押してから約5秒以内に「上下」ボタンを押してください。約5秒以上経過すると表示されているタイマー時間が室温に切り替わり、設定できなくなります。その場合は再度「入/切タイマー」ボタンを押してから設定してください。

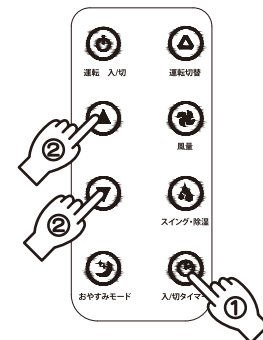
※取り消す場合は、「入/切タイマー」ボタンを押し、タイマー時間を「0」にしてください。もしくは、操作パネルまたはリモコンの「運転入/切」ボタンを押して一旦停止後、再度「運転入/切」ボタンで運転を再開させてください。

※切タイマーと入タイマーは同時にセットできません。

操作パネル



リモコン



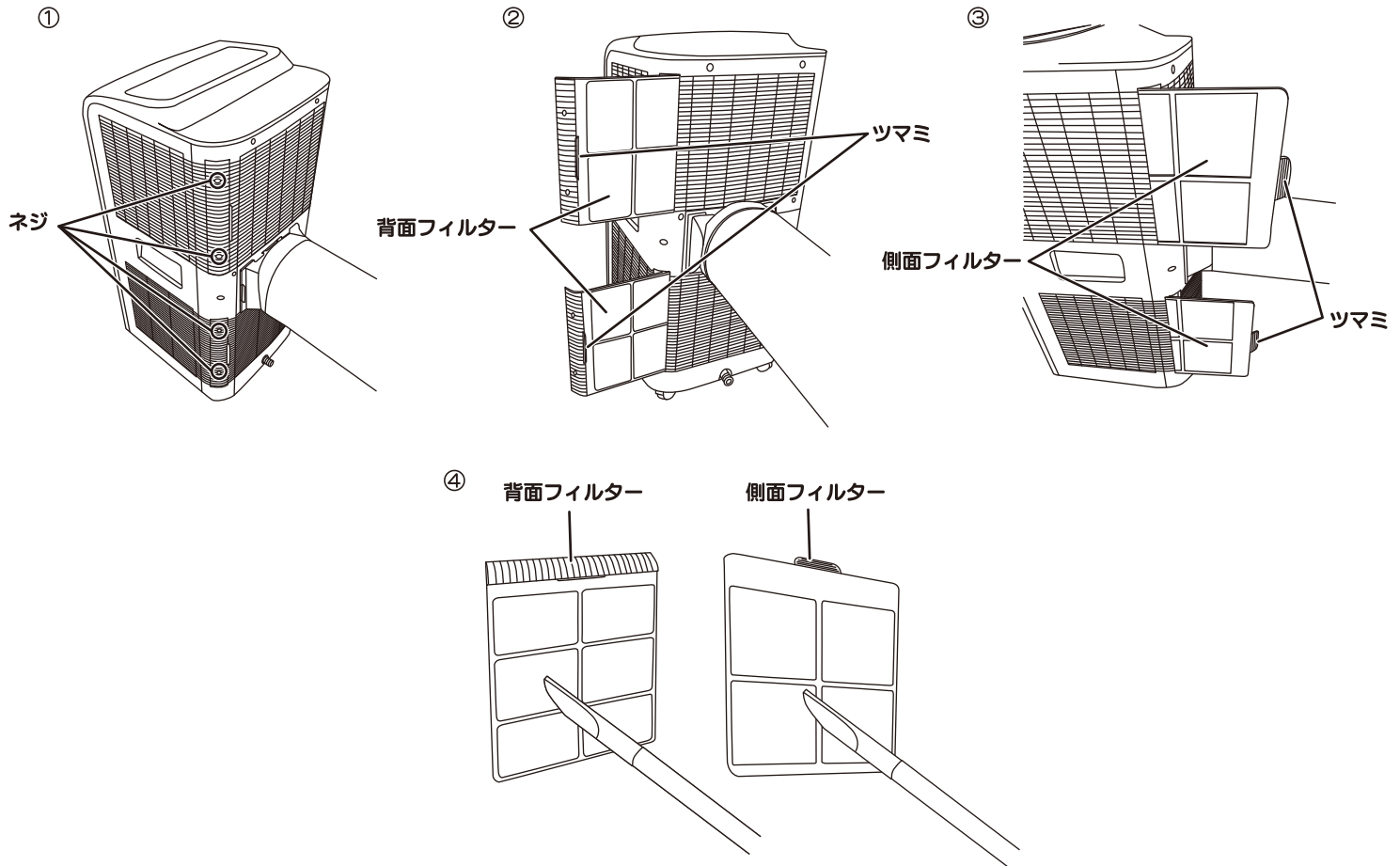
日常のお手入れ

●フィルターの掃除

注意

- フィルターを40℃以上のお湯で洗わないでください。
フィルターが縮むことがあります。

- ①フィルターを留めているネジ（4ヶ所）を外します。
- ②背面フィルターのツマミをつまんで背面フィルター（2枚）を引き出します。
- ③側面フィルターのツマミをつまんで側面フィルター（2枚）を引き出します。
- ④ほこりやゴミを掃除機で吸い取ってください。
※フィルターにほこりがつまると風量が減少し、能力が低下しますのでこまめにお手入れをしてください。
※汚れがひどい場合は、中性洗剤を溶かした水等で洗ってください。洗った後は、よくすすぎ、陰干しで乾燥させてください。
- ⑤フィルターのお手入れが終わりましたら、側面フィルター、背面フィルターの順にフィルターをセットし、ネジを留めてください。
※フィルターを外したまま運転をすると内部にゴミが付着し、故障の原因になりますので必ずフィルターを取り付けてご使用ください。



●本体のお手入れ

- 本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後、柔らかい布で空拭きをしてください。
- ※40℃以上のお湯は使わないでください。高温のお湯を使うとプラスチックが変形することがあります。
- ※製品を傷める原因になりますので、アルコール、シンナー、ベンジン、みがき粉等は使用しないでください。
- ※化学ぞうきんを使うときは、その注意事項に従ってください。

保管方法

注意

- 横倒しの状態で保管しないでください。
故障の原因になります。

- 保管する際は、ドレン水を必ず抜いてください。市販のトレー等を用意し、ドレン口のゴムキャップを外して内部に溜まった水を排出してください。
- 内部に水滴を残さないため、晴れた日に半日ほど「送風運転」をして乾燥させてください。
- 電源コードをコンセントから抜き、差込プラグを掃除します。電源コードをまとめ、ほこりよけに布等を被せて収納してください。
- 本体を綺麗に掃除して、ほこりが被らないように袋に入れて保管してください。
- フィルターは、掃除をして本体に取り付けた状態で保管してください。
- リモコンのボタン電池は抜いてください。
- 直射日光のあたらない涼しい場所で湿気の少ない場所に必ず立てて保管してください。

トラブルの原因と対策

	症 状	原 因	対 策
お調 べく だ い	運転しない	・差込プラグが外れている。	・差込プラグをコンセントに差し込んでください。
		・停電している。	・確認してください。
	冷風が出ない	・送風運転になっている。	・冷風運転にしてください。
		・フィルターが汚れている。	・フィルター掃除をしてください。
		・お部屋の中に熱源がある。	・熱源と併用して使用しないでください。
		・吸込口・吹出口・排気口がふさがっている。	・正常な状態にしてください。
		・排気ダクトが潰れている。	・正常な状態にしてください。
	水が漏れる	・傾斜した場所や不安定な場所に置いている。	・安定した水平な場所で使用してください。

	症 状	理 由
故 障 で は あ り ま せ ん	運転停止直後に再運転すると冷えない	・運転停止後、約3分間は保護装置が働いているため、コンプレッサーが作動せず送風運転になります。
	音がする	・運転開始時・運転切替時・運転終了時に「カチッ」という音や、運転中に「シュルシュル」という音がする場合がありますが、運転動作の切替音や冷媒が流れる音ですので異常ではありません。
	差込プラグが少し熱い	・使用中は少し熱を帯びますので異常ではありません。

上記のことを確認後、症状が改善されない場合は、ただちに使用を中止してお買い上げの販売店または弊社お客様ご相談窓口へご連絡ください。

異常のままご使用を続けると、故障や感電・発熱・火災の原因になります。

廃棄時のお願い

- ・この製品は、特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。
- ・廃棄する場合は、フロン類の回収、破壊の料金、運搬、廃棄の料金が必要になります。使用者ご自身の負担により、専門の回収業者（登録制）に委託し、適切に処理してください。
- ・廃棄についてご不明な点は、各地方自治体の窓口を確認をお願いいたします。

長期使用製品安全表示に基づく本体表示について

この製品は設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至るおそれがございます。

設計上の標準使用期間 8年

標準使用条件： JIS C 9921-3による

環境条件	電源電圧	単相100V
	周波数	50/60Hz
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)
	冷房室内湿度	47%(湿球温度19℃)
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度24℃)
	設置条件	標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル 冷房6月2日から9月21日までの 112日間
	1日の使用時間	9時間/日
	1年間の使用時間	1008時間/年

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間のことをいいます。

※製品の保証期間とは異なるものですのでご注意ください。

ご注意

- ・本製品は、設計標準使用期間を「8年」と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至るおそれがございます。
- ・本製品の設計標準使用期間は、上記使用条件を想定して、当社において耐久試験等を行った結果算出された数値等に基づき、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終期として設計標準使用期間を設定しております。
- ・本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されます。
- ・設計標準使用期間内であっても製品を目的外の用途で使用された場合、または、取扱説明書の注意・警告にて禁止された環境でご使用された場合は、製品の破損や重大事故発生のおそれが高まるので、そのようなご使用はお控えいただくようお願いいたします。

保証書

型番 YMHC-15C(W)

持込修理

保証期間（本体）		お 買 い 上 げ 日 よ り 1 年 間	
※お買い上げ日		年 月 日	
お客様	ご住所 ご芳名	〒 -	
		様	
販売店	ご住所 店 名	TEL () — (印)	

ご販売店様 ※印欄は必ず記入してお渡してください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
 - 保証期間内の無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
 - ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、ユアサプライムス株式会社にお問い合わせください。
 - 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 本書の指示がない場合。
 - (ホ) 本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 一般用途以外（例えば、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ト) 消耗品を交換する場合。
 - (チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
 - 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
The warranty is valid only in Japan.
- ※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書を発行している発売元（保証責任者）又は、事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げ販売店または、ユアサプライムス株式会社にお問い合わせください。

お 願 い

一度ご使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。
但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違いによる故障（本体の水洗いなど）などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないように（部品代、送料など）お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

ユアサプライムス株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9番8号

<http://www.yuasa-p.co.jp/>

お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サービスセンターへお問い合わせください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時



0120-988-475

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

C-100